

こんにちは家畜保健衛生所です！

家保便り 平成28年 12月2日

## 鳥インフルエンザ発生の危険性 が高まっています！

新潟県上越市での3例目の発生に加え、兵庫県小野市でも野鳥の糞から高病原性鳥インフルエンザウイルスが分離されました。野鳥等からのウイルスの分離は、8道県35事例になります。また韓国でも発生が続いています(75農場で212万羽殺処分)。

- ◆ 1例目:青森県青森市 あひる農場 飼養羽数:約1万6500羽
- ◆ 2例目:新潟県関川村 採卵鶏農場 飼養羽数:約31万羽
- ◆ 3例目:新潟県上越市 採卵鶏農場 飼養羽数:約23万羽

鶏舎に野生動物が侵入できる場所がないか点検を行って下さい。

- ① 防鳥ネットが設置されていない場所はないか
- ② 防鳥ネットに破損箇所はないか
- ③ 鶏舎の壁面に破損はないか
- ④ 壁と屋根の間に隙間はないか

鶏舎の内部及び外部から良く見て下さい。

不具合があればすぐに対処して下さい。

その他、関係者以外の立入禁止、農場出入口での消毒の徹底、家さんの飲み水の適切な消毒等、飼養衛生管理基準の遵守を徹底して下さい。

死亡羽数が増加している、鶏がまとまって死んでいる  
元気のない鶏が多い、産卵率が低下している等、  
異常を感じたら、すぐに連絡を！

平日は  
家畜保健衛生所業務第一課 0743-59-1700  
家畜保健衛生所業務第二課 0745-62-2440  
夜間・休日  
大西 080-5318-1256  
戸瀬 090-9711-7222  
藤井 080-6120-4757

※つながらなければ、県庁守衛室(0742-22-1001)をお願いします